



▲晩秋の遊川堰

# 水がキラキラ、キラキラ <sup>かん</sup> <sup>ら</sup> 甘☆楽

雄川堰を

泣かせないで

一つぐらいならいいだろう  
こんな軽い気持ちで捨てられ  
た空き缶は、全国で毎年十億  
個ともいわれています。  
これでは街がきれいになる  
はずがありません。

めにも多くの人たちが苦勞して  
いるのです。空き缶はゴミ箱  
にきちんと入れれば、リサイ  
クル・ルートに乗って新しい  
製品に生まれ変わります。  
美しい流れ、美しい城下町、  
美しい郷土を守るため、吸い  
殻や空き缶は必ず決められた  
場所に捨てましょう。



▲雄川堰を清掃する地元の人たち